

『享年』 作：ポチ子

『享年』 作：ポチ子

享年十何歳って書いてあれば、

若いのになって思う。

享年九十何歳って書いてあれば、

長生きしたなって思う。

享年四十何歳。

やっぱりこれも若い気がする。

でも自分の人生に置き換えたら、

あと二十年は生きないといけない。

そう思うと長いなって思う。

でもやっぱり、

今までの二十年間もあっという間で。

次の二十年もあっという間。

それなら短いかも。

なんて、ちよっと焦る。

そうそう、

明日死んじゃうかもしれないなんて、

ありえないことまで不安になる。

ありえなくもないか。

自分がいくつで死ぬなんか知らないし